



月刊

ポケット

あわじ

発行日 2010年4月1日

住めば都 淡路島

淡路で花を咲かす人



グッド・サマリタン・チャーチ 洲本チャペル ジム&ダーラ・スナイプ牧師夫妻

住所：洲本市金屋1268-1
TEL：0799-45-1991

22年前、カナダから宣教師として来日したスナイプご夫妻。来日して10年ほど経ったある日、奥様のダーラさんが見た不思議な幻。それはある“島の形”でした。ご主人のジムさんが地図を広げると、「ここだ！」と初めて知る淡路島を指さしたのです。こうしてご夫妻は導かれるように洲本市山手の小さな教会にやってきました。

お二人は海のある自然豊かな淡路島をとても気に入り、“ゆっくりとしたペースで進む”田舎での生活が大好きになりました。お二人の温かい人柄は、地域の方々や教会にやってくる方々との交流を深め、すっかり「淡路

島の人」になったのです。

そして現在は、自然に囲まれた素晴らしい見晴らしの新教会(洲本市金屋)で活動されています。たくさんのご縁によって出来上がった新教会には多くの方が訪れます。礼拝堂の脇にはキッチンスペースがあり、行事の度に小さな食事会を行うそうです。「食事を共にすることは、心を開いて話ができるとてもよい方法」だとスナイプさんはおっしゃいます。

さらに、布教活動と併せて、約2年前よりプレスクールを開設。今年度は7人の子どもの保育をしています。「なぜプレスクールを？」という質

問に、ダーラさんは「子どもたちには“自分は大切な存在”だと知ってほしい。そしてまた“人を大切に作る心”も知って欲しい。」と、とても温かい笑顔で答えて下さいました。

「ここに子どもたちがたくさん増え、多くの人が集う教会にしていきたい…」という夢をうかがっている、心も体もほっこりとしてきます。

木のぬくもりと不思議な温かさにも包まれた「丘の上の教会」に、一度おじゃましてみて下さい。きっとご夫妻が素敵な笑顔で迎えて下さることでしょう…。

応援隊：水田 未央子

今月の特集 住めば都 淡路島

淡路で花を咲かす人

- P.1 シム&ダーラ・スナイプ牧師夫妻
- P.2 田所俊一さん・アイサさん夫妻
井上昌宏さん・紀子さん夫妻
- P.3 成瀬孝一シェフ
内藤 潤さん

もくじ

- P.4 子育てリレーメッセージ
生活創造活動グループ
- P.5 淡路人形座・淡路の人形芝居復活公演
野菜刈り金山京子さんの「淡路島の旬を食べよう」
- P.6 淡路文化会館・淡路生活科学センターからのお知らせ
- P.7 淡路の文化活動・イベント情報
- P.8



音楽家

田所俊一さん・アイサさん夫妻



お二人は、共にロシアのサンクトペテルブルグ音楽院を卒業された音楽家です。現在は淡路島を拠点に、ロシア音楽やカンツォーネを中心とし全国的に演奏活動をされています。

ご主人の俊一さんは、イギリス・イタリアそしてロシアで声楽・ピアノ・指

は、淡路島の空と海そのもの。

ご夫妻が淡路市岩屋に住居を構えたのは2年前。なぜ淡路か…というと、都市近郊で活動の拠点となり、風情を感じる場所であったこと。また、「フェリーから岩屋を見る景色が、まるで南イタリアの島のように…」と俊一さん。そのほか、ロシアゆかりの高田屋嘉兵衛も淡路の出身であること…など、田所さんにとっては「イタリアやロシアを感じとれる希少な場所」が淡路島だったのです。

今後は、「観客参加型のコンサートも展開していきたい」とおっしゃる俊一さん。アイサさんは、「これからも音楽と語学を通して地域と関わり、日本語も上手になりたい」とのことでした。

最後に、「将来も日本の拠点は淡路に置きます。岩屋は娘のふるさとです」と語るお二人に感動しました。

皆様も、日本・イタリア・ロシアの融合…田所夫妻の演奏をぜひお聞き下さい。ロマンと情緒あふれる田所ワールド…素敵です!! 応援隊:戸田 好美

揮など広く学ばれたバリトン歌手。奥様のアイサさんは、ロシア連邦カルムィキア共和国出身で「ドムラ」というロシア弦楽器の奏者です。「ドムラ」の哀愁を帯びた響きに、俊一さんのピアノと豊かな歌声は、日本人の心にスッと溶け込みます。カンツォーネの陽が降りそそぐイメージ



カモメテラス

井上昌宏さん・紀子さん夫妻

営業時間:10時～日暮れまで
定休日:月・火・水曜日
南あわじ市阿那賀1603-75
TEL:0799-39-0999

阿那賀の別荘地、晴海が丘に2008年にOPENしたカモメテラス。黄色のドアとテラスがかわいらしく、建物の中は明るい光に包まれています。このお店を営むのは、暖かい人柄のご主人、井上昌宏さんと、スラっとしたスタイル抜群の美人の奥さん、紀子さんです。淡路へ来る前、昌宏さんは商業施設の開発コンサルタント、紀子さんはフリーアナウンサーをされていました。

阿那賀のホテルに泊まった時、ドライブで晴海が丘を訪れました。その時見たきれいな海をとてにも気に入ったそうです。四国の山並のグラデーションや、地平線が眼

下に広がり、天気の良い日は小豆島の島影も見えるととても素晴らしい景色です。

都会の便利なところから、なぜこんな山奥に?と聞いてみると、関西出身なので、友人や両親が来やすい距離で、こちらからも出て行きやすい、適度な田舎、ほどよい田舎、そして自然と豊富な食材が決め手だったようです。

お店は散歩がてらに来てくれる



地元の人や、島外からツーリングやサイクリング、ドライブなどで来られる客さんで、週末や休日は賑わっています。夏は外のテラスが気持ち良く、犬を連れてお客さんもくつろいでいるそうです。

ご主人が外内装をデザインして、とても楽しみながら作られたアットホームなお店です。

冬の間は1ヶ月お休みして、ゆったりとした生活を楽しんでいるそうです。

応援隊:坂本 厚子・川原 雅代





レストラン・シャルティエ

成瀬 孝一 シェフ

フランス料理 予約制 定休日:月曜日
洲本市由良4-12-2 TEL:0799-27-1100



愛知県豊田市出身の成瀬シェフは、フランスで6年間の料理修業を経て、リゾートトラストへ入社後、箱根、軽井沢、鳥羽白浜など各地で活躍。32歳の若さでエクスプ淡路島のシェフに抜擢され淡路島へ来ました。その後一度淡路を離れたものの、豊かな自然や食材の宝庫「みけつくに」淡路島が忘れられず、平成14年9月にフランス料理レストラン・シャルティエを開業したのです。

シャルティエとは、フランス語で「底引き網漁船」という意味で、店内はマリブルーで統一されています。地元産にこだわり生産者の顔が見える食材を使った地産地消のフランス料理を提供しています。

「食材は旅が苦手や。だからここに来て太陽や海、豊かな自然を直に感じて欲しい。環境やロケーションも料理のエッセンス。玉葱やレタスなど、ほんの少しの傷やサイズが合わないだけで捨てられてしまうのは、もったいない。由良の漁師さんが苦勞して獲った魚は大事に使って、お客様に

季節感を舌で感じていただけるよう、フランス料理というカテゴリーで表現している。これからは料理講習会などを通して、淡路島の地元食材活用を訴えていきたい。」と淡路島に対する熱い思いを語ってくれました。

皆さんもレストラン・シャルティエで成ヶ島を一望しながら、淡路島へのこだわりがギュッと詰まった正統派フランス料理をいただいてみませんか？食事をするには予約が必要なので、お忘れなく☆

応援隊:竹代 結



こころとからだを育むイレブンプログラム

淡路島サッカー塾

内藤 潤さん



この頃、私の住んでいる周りに異才な方々が定住されております。その中で淡路島に惚れ込み移住された元Jリーガーの内藤 潤さんがいます。

内藤さんは1970年生まれで小学校の頃からサッカーを始め、高校を卒業後、ブラジルにサッカー留学。Jリーグ発足に伴い、横浜フリューゲルス、ヴィッセル神戸で活躍しました。引退後はフットサル場を神戸で運営されています。そして淡路島では「こころとからだを育むイレブンプログラム 淡路島サッカー塾」を開講されていると取材に行ってきました。

この日の教室は淡路市のいざなぎアリーナで行われ、子ども達はゲーム形式でボールを追いかけて駆け回っていました。内藤さんの笛の合図で動き、30分毎に休憩を挟みながらプログラムが進んでいきます。考えながら動くことの大切さと、相手を思いやる心やフェアプレーの精神を大切に指導されています。

お母さん方には子ども達が練習している間、内藤さんの奥様が食育の大切さ、食材のもつ力でこころとからだの繋がりを教えています。

豊かな淡路島で繋がりを大切にしながら、サッカーを通してこころもからだもイキイキ！子ども達に素晴らしい出

会いが生まれそうです。

内藤さんは財団法人日本サッカー協会「こころのプロジェク」夢先生として各地の学校を訪れて、「夢を持つことの大切さ」をお話されています。

詳しいことは <http://www.cocokarafamily.com/info/> をご覧下さい。

応援隊:竹原 祐乗



子育てに夢を持っている両親が登場！

子育て リレーメッセージ

春からピカピカの1年生

父 奥田英二さん
母 京子さん

ピカピカの1年生おめでとう。そして元気に入學を迎えられる事を心からありがとう。いよいよ小学1年生になる息子。自分が小学1年生の時は何を思い、何を考えていたのかと、今の息子とだぶらせ考えてしまいます。

「雄大！保育所も、あと20回行ったら終わりやなあ。」「うん！僕早く学校行きたいねん！」と入學を楽しみにしている息子。オムツを持って入園して4年…長かったような短かったような。

我が家には9歳、6歳、4歳の3人の子供がいます。3年前、上の娘が小学校へ入學する時は、初めての入學だったのでワクワクなんて余裕はなく、親子そろって心配、ドキドキで胸イッパイって感じでした。朝の「行ってきます」から「ただいま」と帰って来るまでが心配で心配で、こっそりと後を追

う事も…。

桜の花が満開になる頃、小さな背中に大きなランドセルを背負い、姉に手を引かれながらトコトコ学校へ通う姿を想像し…

ニヤリ。

彼はこれから6年間、笑ったり泣いたり怒ったり、いろんな事を経験するでしょう。その経験一つ一つが人生の長い階段だと思い、一步一步ゆっくりとのんびりと歩んでほしいと思います。

母



多賀小学校
奥田雄大くん

ランドセルを背負って
ハイチ〜ズ！
カメラマンはお姉ちゃん

応援隊のまわりにいる 新・小学1年生のお友だち

大町小学校
はしもと そうたくん



安平小学校
いわき うららちゃん



室津小学校

さざなみ こうじくん いちよし ひらいくん さざなみ ようすけくん
こなかわ ゆうかちゃん うえはら めぐみちゃん いだか うぶかちゃん むらかみ あつこちゃん



郡家小学校
みつ たけおくん



広田小学校
おかだ しゅうかちゃん

生活創造活動グループ

洲本吹奏楽団

洲本吹奏楽団(すすい)は今年で創団25年の節目を迎えました。淡路島内全域で活発な演奏活動が続けつつ、後進の指導にあたる等、地域の音楽文化向上を目指して様々な活動を行っています。

普段の練習は、洲本市文化体育館で月曜・金曜の夜に。演奏会のチラシの作成や、コンクール前の「ここぞ」という大事な練習の際には淡路文化会館で活動を行っています。

創団以来のモットーである「地域に根付いた、夢のある音楽作り」を合言葉に、年1回の定期演奏会、吹奏楽コンクール兵庫県大会への参加、文化体育館自主事業コンサート(コラボ祭)の企画、アンサンブルコンテストへの出場など、活動は多岐に渡ります。また中高吹奏楽部とのジョイント、阿波踊りや朗

読とのコラボ、老人ホームや支援施設への訪問演奏等、他団体との交流も積極的に行い、オリジナリティ溢れる演奏活動を心がけています。

来る4月25日には25回記念となる定期演奏会を行います。今回は大阪市音楽団コンサートマスター・長瀬敏和氏を客演指揮に招き、大曲「カルミナ・ブラーナ」に挑戦します。また演奏会の企画も盛り沢山になる予定です。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

尚、只今団員大募集中です！！

洲本吹奏楽団 団長 喜田 和夫



鑑賞してきました！

淡路人形座・淡路の人形芝居復活公演



3月6日、南あわじ市三原公民館で淡路人形座による「玉藻前 曦袂 神泉苑の段」と「賤ヶ嶽七本槍 勝久出陣の段」が上演されました。中でも「神泉苑の段」は、今年2月に県立芸術文化センターで40年振りに復活した演目が、南あわじ市でも見る事ができということで、ワクワクしながら見に行きました。

応援隊：坂本 厚子



たまものまえあさひのたもと

玉藻前 曦袂

しんぜんえんのだん

神泉苑の段

しずがだけしちほんやり

賤ヶ嶽七本槍

かつひさしゅつじんのだん

勝久出陣の段



天竺や唐土で悪さをし追出された金毛九尾の狐が、日本に来て、帝の奥さんとなる玉藻前を噛み殺して彼女に化けます。日本を魔界にする野心を持った狐である玉藻前は、皇

位をねらい謀反の企てようとしている薄雲皇子と協力を約束します。そこに陰陽師安倍泰成が御鏡を玉藻前に差し向けると、狐の正体を現した玉藻前は苦しみのあまり、那須野ヶ原に飛んで逃げていってしまいます。

狐が玉藻前に噛み付くところや玉藻前の顔が狐顔に変わるところは小さな子どもが泣き出すほど迫力がありました。また九尾の狐が空を飛んで行くところも圧巻でした。

本能寺の変で信長亡き後、明智光秀を追討した羽柴秀吉(後の豊臣。劇中は久吉)は柴田勝家と対立。勝家の子・勝久は、父を諫めますが、勘当されます。両軍が激突する前夜、父勝家の陣営に勝久は乳母関屋と共に、恋仲だった久吉の妹・白糸の首を持って現れますが認められません。それは、戦の大義名分が久吉にあると考えた勝久の、亡びるべき父に代わって自滅の道を選ぶという決意の表れでもありました。戦の支度を整えた勝久の前で関屋は自害。勝久は乳母への愛惜を明かし、白糸の首に挨拶をして久吉の首を取るために出陣します。

原作にはない勝久の乳母への愛惜が加わり、封建の世の切なさを感じさせる演目でした。

野菜ソムリエ 金山京子さんの

淡路島の旬を食べよう



今月のお野菜は「えんどう」

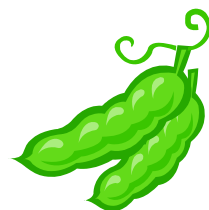
春を感じるお野菜の代表格であるえんどう。マメ科の植物で日本では、うすいえんどう、絹さやえんどう、オランダえんどうがあります。残念なことにピーマンや人参、しいたけなどと同じく、苦手なお野菜のひとつとして登場してしまいます。

ご存知の通りタンパク質が豊富で食物繊維もたっぷり含まれています。豆は畑の牛肉と言われているんですね。そんなえんどうを人に例えて言えば赤ちゃんのようなお野菜です。莢(さや)で大切に包まれているわけですが、中の豆には成長のために必要なエネルギーがたくさん詰まっています。そのため、呼吸も速く熱も発します。だから購入したえんどうを袋に入れたままにしておくと水滴ができるのです。直ぐに食べない場合は、茹でてから冷凍しましょう。

豆の成長のパワフルさを強調したお話にジャックと豆の木があります。牛と交換した豆は一晩のうちに空高く成長しました。またえんどうは、メンデルの法則でも私たちにとって身近なお野菜で、最近では第3のビールの原料としても使用されています。

えんどうの中でも私のお気に入りにはスナップえんどうです。さっと茹でて少々のお塩をふっていただきます。ぱりぱりと歯ざわりが良くとっても甘いんです！食べたらずいぶん手が止まりません。お子様のおやつにも是非おすすめしたいお野菜です。

この季節のことわざに「春眠暁を覚えず(しゅんみんあかつきをおぼえず)」があります。私もえんどうのように莢に(お布団)包まれてぐっすり眠っています。「私は貝になりたい」という映画がありましたが、お野菜になるなら「私はえんどうになりたい」…。



第21回淡路だんじり唄コンクール

～義理と人情を力強くうたいかわす～

とき：平成22年5月9日（日）9：00～19：00

ところ：ひがしうら文化館サンシャインホール（淡路市浦148-1 TEL 0799-74-0250）

出演団体：淡路島内各地区の祭礼団、淡路だんじり唄愛好グループ等

部門：「祭り・保存・継承の部」「愛好の部」「少年少女の部」

問合先：淡路県民局県民室淡路文化会館内 第21回淡路だんじり唄コンクール実行委員会事務局

〒656-1521 淡路市多賀600 TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400



募集中です

淡路日本画セミナー受講生募集

日本画の伝統的な技法や様式を楽しみながら学んでみませんか！

講師：栗村 浩史 氏（兵庫県日本画家連盟）

定員：初級コース：20名（先着順）

中級コース：25名（先着順） 計45名

募集対象：淡路地域に在住・在勤の方

申込期日：平成22年4月30日（金）必着

受講料：年間7,000円（別途自治会費3,000円）

淡路洋画セミナー受講生募集

洋画の基礎・基本を学びながら、楽しい癒しのひとときを過ごしてみませんか！

講師：前川 和昭 氏（洋画家）

定員：40名（先着順）

募集対象：淡路地域に在住・在勤・在学の方

申込期日：平成22年4月30日（金）必着

受講料：年間7,000円（別途自治会費3,000円）

美術展示ボランティア募集

淡路文化会館で行われる美術展の展示ボランティアを募集します。

【募集対象】淡路島に在住の一般成人で、美術に興味のある方

【活動内容】美術作品の搬入補助、展示作業、展示アドバイスなど

【一次締切】平成22年4月12日（月）※これ以後も随時募集

応募先

〒656-1521 淡路市多賀600

淡路県民局県民室淡路文化会館

TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400

それぞれの担当まで

私たちが淡路地域のくらしのクリエイターです！

主な活動は①簡単な消費生活相談への対応

②悪質商法から住民を守る活動

③出前講座の講師・アシスタントなどです。

淡路市

【津名】伊藤 良子 城越 恵美子 西谷 洋子
 【岩屋】今津 さだ子 高橋 照代 西田 日出子
 畑 美代子
 【北淡】今田 壽美 大久利 保子 山名 美栄子
 【一宮】河野 さかゑ 瀬川 久美子 藪田 純子
 【東浦】小田 美根子 仲野 千春 幡井 政子
 船本 君子

南あわじ市

【緑】岩本 逸雄 長尾 洋子 平池 啓子
 【西淡】柏木 幸子 西畠 敏子 宮本 美登利
 【三原】入口 清弘 中本 美和 北条 志津子
 【南淡】江本 房加 島田 きよ子 山下 富子

洲本市

【洲本】内谷 敏子 木田 繁子 壽圓 久範
 蔦 やす子 野口 純子 松下 晃衣
 【五色】木元 寿夫 坊田 かつゑ 山崎 和子

1年間よろしく
 お願いします。



淡路生活科学センター 電話0799-85-0999

商品や契約についてお気軽にご相談ください。

消費生活相談 ◇多重債務相談 9:00～12:00 13:00～16:30



【時】開催日等 【所】場所 【料】料金 【問】問い合わせ先

◆全国オープンガーデン in Awaji◆ 【問】財兵庫県園芸公園協会花と緑のまちづくりセンター TEL 078-918-2405
○フォーラム・交流会 【時】4月17日(土) フォーラム 13:00～17:00 交流会18:00～ 【所】淡路夢舞台国際会議場
【料】フォーラム 500円 交流会 5,000円 ※要事前申込 ○交流見学会 【時】4月18日(日)8:00～13:00 【所】神戸市、三
田市、淡路市のオープンガーデンをバスで巡ります。 【料】1,000円※要事前申込

◆第9回あわじオープンガーデン◆ 【問】あわじオープンガーデン実行委員会事務局 洲本市(佐藤090-2352-5505)、南あわじ
市(楓090-3862-1545)、淡路市(上田090-2010-8657) メールinfo(a)aog21.jp
【時】①4月24日(土)・25日(日)…28庭、②5月15日(土)・16日(日)…43庭、③6月12日(土)・13日(日)…1庭、
④6月26日(土)・27日(日)…1庭 【料】各ガーデンは入場無料
※①と②はバスツアーあり。要事前申込 【バスツアー料】3,500円(込昼食)(定員①20名、②15日20名、16日40名)
【所】島内全域 ※詳しくは島内ファミリーマートで販売のガイドブック(300円)をご覧ください。
※5月16日(日)には“里山基地ありがとうコンサート”(無料)を開催します。

※(a)～(e)に変えてください

■淡路夢舞台温室「奇跡の星の植物館」■ TEL 74-1200 FAX 74-1201 〒656-2306 淡路市夢舞台4
【料】大人 600円、シルバー(65歳以上)300円、高校生360円、中学生300円、小学生180円 (小中学生はコロナカードで無料)
○遊山と節句 【時】～5月31日(月)
・遊山と日本文化(～4/20) ・節句と日本文化(4/24～5/31) 【所】ESホール・ホワイエ
○空中サーカス・フューチャーマジック・デモン 【所】フラワーショースペース 【時】4月24日(土)～5月30日(日)
○おばあちゃん・おじいちゃんと孫で伝えるふるさとミニシアター 【所】花のバルコニー 【時】4月29日(木)～5月31日(月)
○Indoor Plants from Hyogo 【所】トロピカルガーデン ○光と植物 【所】シタルーム
○ワンダフルバティカルガーデン 【所】植物館壁面 ○植物が語る宇宙の奇跡 【所】プランツギャラリー } 【時】～5月30日(日)
○世界を変えたアジアの花 【所】雲南省コーナー
○ゴールデンウィークスペシャルイベント 【時】5月3日(祝)～5月5日(祝) 【内容】オペラ・子どもミュージカ
ル・寄せ植え教室など1日中楽しめる盛りだくさんのイベントを開催します。

■淡路島国営明石海峡公園■ 明石海峡公園管理センター TEL 72-2000 〒656-2307 淡路市南鶴崎8-10
【入園料】大人400円 小人(小・中学生)80円 駐車料金:普通車500円
○チューリップ・アイランド・パーティー 【時】4月3日(土)～18日(日)淡路島の春の風物詩となったチューリップのおまつり。約300種60
万本ものチューリップ等の花々が咲き誇ります。※催しによって有料のものがあります。・オランダ衣装を着てみよう(300円)
○海峡フレンズ&SAKE CRAFT STUDIO合同作品展 【時】4月13日(火)～18日(日)4/17・18にはトルペイの絵付けの実演&体験会を実施します。

★サンシャインホール★ 【問】TEL 74-0250 〒656-2305 淡路市浦148-1
○映画「オーシャンズ」 【時】4月25日(日)①11:00～②14:00～
【料】(前売 当日): 大人 [900円] 1,400円、シニア(65歳以上) [900円] 1,200円、小人(3歳以上中学生以下) [500円] 800円

★しづかホール★ TEL 62-2001 〒656-2132 淡路市志筑新島5-4
○大川栄策・永井裕子歌謡ショー 【時】4月23日(金)18:15～
【料】〔前売〕特別指定3,800円、A指定席1,000円※全席指定 【問】エムアイ企画 TEL 03-6407-4451
○打打打団天鼓 和太鼓コンサート BASARA!～華やかに 豪快に 潔ぎよく～ 【時】4月24日(土)18:30～
【料】全席指定 4,500円 ※小学生未満のお子様のご入場はお断りします。
【問】MIN-ON関西 TEL 06-6762-6130
○高嶋ちさ子 クラシカルセレクション 【時】5月30日(日)15:00～※小学生未満のお子様のご入場はお断りします。
【料】(前売 当日): S席 [4,000円] 4,500円、A席 [3,500円] 4,000円※全席指定

★洲本市文化体育館★ TEL 25-3321
○ピアノマラソン-Chopin to Chopin-淡路花博10周年記念イベント
【時】4月17日(土)9:30～ 【所】文化ホール『しばえもん座』
【料】入場無料(演奏には要参加料) 【問】上田 TEL 090-8820-8002
○ALL CHOPIN PIANO CONCERT
-マエストロ仲間たちによるリサイタルコンサート 淡路花博10周年記念イベント
【時】4月18日(日)15:00～ 【所】文化ホール『しばえもん座』
【料】2,000円(全席自由) 【問】上田 TEL 090-8820-8002
○洲本おのころライオンズクラブ 献血運動
【時】4月21日(水)10:00～15:30 【所】西駐車場
【問】洲本市健康福祉部健康増進課 TEL 22-3337
○第25回 洲本吹奏楽団 定期演奏会
【時】4月25日(日)14:00～ 【所】文化ホール『しばえもん座』
【料】無料 【問】喜田 TEL 090-2040-6340
○第42回淡路高等学校総合体育大会卓球大会
【時】4月29日(木)9:00～ 【所】メインアリーナ『しおさい館』
【料】観覧無料 【問】洲本実業高:西濱 TEL 22-1240
○若林薫ピアノ教室発表会
【時】4月29日(木)14:00～ 【所】文化ホール『しばえもん座』
【料】無料 【問】若林薫ピアノ教室 TEL 42-1263
○2010大学・短期大学・専門学校進学相談会
【時】5月13日(木)15:30～18:00 【所】コミュニティアリーナ
【料】無料 【問】職業訓練校 進学相談会 運営事務局 TEL 06-6342-7744
○平沢貞道獄中絵画展・竹久夢二と名画展
【時】5月14日(金)～16日(日) 【所】会議室1A-3
【料】無料 【問】株式会社アトリエ山田 TEL 090-7645-4502
○淡路島さつき盆栽展第34回展示会
【時】5月22日(土)～23日(日) 【所】会議室1A-2・3
【料】無料 【問】淡路さつき盆栽会:豊田 TEL 27-1239

◆淡路花博2010 花みどりフェア◆【時】3月20日(土)～5月30日(日)

【所】メイン会場：淡路夢舞台(奇跡の星の植物館など)、淡路島国営明石海峡公園

サテライト会場：県立淡路島公園・淡路ハイウェイオアシス、県立淡路景観園芸学校、あわじ花さじき など島内12ヶ所

【料】無料 ※有料施設6会場に入れるお得なチケットも販売中 (〔前売〕当日)大人 [1,800] 2,000円、子ども [600円] 700円

【問】淡路花博10周年記念事業実行委員会事務局

(淡路島くにうみ協会記念事業推進室) TEL 24-2001、(現地事務所) TEL 75-2340 公式ホームページ www.awajihanahaku2010.jp

◆第2回「食の島“あわじ”うまいもんフェア」◆【問】食の島“あわじ”うまいもんフェア実行委員会事務局(淡路県民局商工労働課内) TEL 26-2087

【時】5月1日(土)～3日(月) 10:00～17:00 【所】淡路夢舞台芝生広場

【料】入場無料【内容】淡路ビーフの丸焼き、淡路島ぬーどる、たこの唐揚げなどの試食、淡路島牛丼・淡路島バーガー等の販売、淡路島の特産物や農林水産物の販売をはじめ、「御食国(みけつくに)・あわじ」の食の魅力が満載

◆平成22年度「走る県民教室」第2期分の募集について◆島内の地域団体(参加者20人以上)が、貸切バスを利用して県の施設などを見学する際、バス借上げ費用の一部を補助します。詳しくは下記までお問い合わせください。

【見学等実施日】平成22年6月1日(火)～9月30日(木)【募集期間】4月19日(月)～4月30日(金)

【問】淡路県民局総務室地域企画課 TEL 26-2009 ※申込書のダウンロード→<http://web.pref.hyogo.lg/ac20/hashiken.html>

ギャラリーインフォメーション

淡路文化会館 TEL 85-1391【料】無料

(展)…展示室 (ギ)…県民ギャラリー

兵庫県彫刻家連盟巡回展(展) (4/10～ 4/17)

潮墨会展(ギ) (4/10～ 4/25)

絵本『国生み神話』原画展(展) (4/18～ 4/25)

「ふるさと切手」・「画集」発刊記念

谷口紘也展(展・ギ) (4/27～ 5/ 9)

第68回淡路美術協会公募展

平成22年度秀作展(展・ギ) (5/11～ 5/23)

ミニチュア古民家展(展) (5/25～ 6/10)

第26回アワジネイチャーフォトクラブ写真展(ギ) (5/25～ 6/10)

洲本市民工房 TEL 22-3322【料】無料

第11回フォトクラブ21写真展「光彩」 (4/24～ 4/26)

玉青館 TEL 36-2314 休館日:毎週月曜(月曜が祝日の場合はその翌日)

【料】大人300円、高・大 200円、小・中 100円

※小中生は「エコカード」「のびのびチケット」利用可

平成22年度館蔵品展 I (4月上旬～ 6月上旬)

淡路人形浄瑠璃資料館 TEL 43-5037【料】無料

淡路人形名場面「絵本太功記」 (8月下旬まで)

淡路雅交会雑俳展 (～ 5/ 5)

淡路人形衣裳展 (7月中旬まで)



キャラクターのポケたんだよ!

編集だより

先月号の『ポケットあわじ』を、いつもの配布先へ子どもと一緒にお届けした時のこと…。

照れながらも一生懸命に勇気を出して「来月号の『ポケットあわじ』お願いします…」と恐る恐る差し出す子どもに、皆そろって笑顔で「ありがとう、ご苦労様♪」と返してくれました。

受取って頂いた方々も、いつにも増して上機嫌な様子で、やはりこういった場面では何をやっても、子どもにはかなわないな～と感じた瞬間でした…。

応援隊: 栄 宏之

「ポケットあわじ」は、毎月3,000部発行し、応援隊の手により、島内の約240カ所に配布しています。

ウェブでご覧になるとカラー版でお楽しみいただけます。読者の皆さまからのお便り、まちの情報をお待ちしています。下記までお気軽にどうぞ!

(発行) 淡路生活創造応援隊

淡路県民局 淡路文化会館・淡路生活科学センター

〒656-1521 淡路市多賀600

TEL 0799-85-1391

FAX 0799-85-0400

E-mail: [bunka-85awaji\(a\)maia.eonet.ne.jp](mailto:bunka-85awaji(a)maia.eonet.ne.jp)

※(a)→@に変えてください。

「ポケットあわじは」どこで手に入るの?・・・淡路島内各市の庁舎・公民館、ホール、商業施設などで無料配布しております。また、淡路文化会館のホームページ・下記URLでもご覧になれます。

<http://www.eonet.ne.jp/~awaji-cc/>